

## 「震災で共同体の重要性再認識」

渡辺利夫氏が講演



「正論」洲本講演会

全国縦断「正論」洲本講演会（産経新聞社、月刊「正論」など主催）が7日、兵庫県洲本市のホテルニューアワジで開かれ、第27回「正論大賞」を受賞した拓殖大学総長・学長の渡辺利夫氏＝写真

（甘利慈撮影）＝が「東日本大震災と日本人―何が問われているのか」と題して講演した。

渡辺氏は、沖縄・尖閣諸島沖で平成22年9月に発生した中国漁船衝突事件での民主党政権の対応を「中国に領海を侵犯されながら、日本は謝罪と賠償を要求された。

それに対し、強い抗議もないのが日本の外交だった」と厳しく批判した。

また、東日本大震災に関連し、「日本国家の再生になるのではないかと指摘。その上で「日本人が国家や家族という共同体の重要性を再認識した」との見方を示した。